

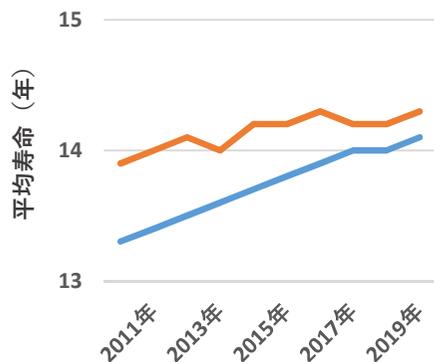


ペットの健康に役立つ！機能性素材ご提案



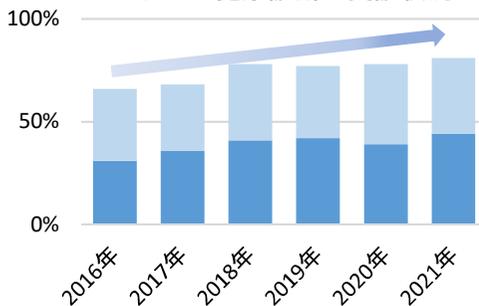
■ ペットの高齢化と健康管理

犬・猫の平均寿命



アニコム ホールディングス株式会社
「家庭どうぶつ白書2021」より引用

ペットの健康診断の受診状況

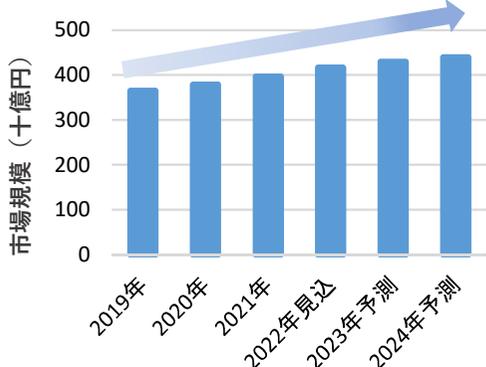


一般社団法人 Team HOPE 「2021年ペットのご家族さまアンケート調査結果報告書」より

ペットの高齢化が進行
それに伴い、**健康意識も上昇！**
特に、**日々の食事への関心UP！**

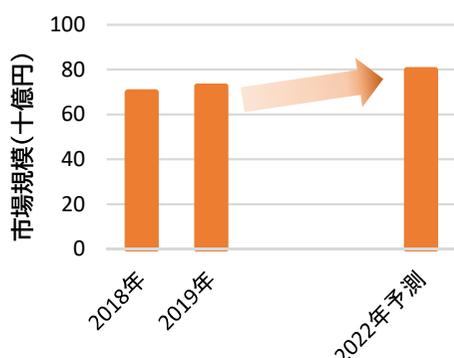
■ ペットフードのプレミアム化

市場規模について



株式会社富士経済プレスリリース(2022.5.10)
「ペット関連商品の国内市場を調査」より引用

プレミアムフードの市場規模について



株式会社富士経済プレスリリース(2020.6.3)
「ペット関連商品の国内市場を調査」より改変

プレミアムフードの市場は **拡大している！**

ペットの健康を守る機能性フード開発に役立つ素材のご紹介



“靱帯成分”カツオエラスチンで関節ケア

- ▶ 変形性膝関節症 (OA) は犬、猫でも中高齢での発症が多い
- ▶ エラスチンは靱帯の主要な構成成分
- ▶ 動物への経口投与で靱帯機能を修復

出典：グルコサミン研究, 11, 39, 2015

正常な靱帯を維持し、元気な動きをサポートすることが期待できる！



“抗糖化成分”ヒシエキスで毛並みケア

- ▶ 皮膚中の糖化物が増えるとキューティクルが乱れ、毛並みが悪くなる
- ▶ ヒシエキスには強力な抗糖化作用がある
- ▶ 糖化物によるキューティクルの乱れを抑制することについて動物試験で確認

出典：Int. J. Dermatol., 5, 6 (2019)

出典：Glycative Stress Res., 2, 72 (2015)

糖化を抑制し、ペットの毛並みを保つことが期待できる！



アスコフィランHSで免疫・口臭ケア

- ▶ 加齢に伴い、免疫が低下し、腫瘍が発生しやすくなる
- ▶ 感染性肺炎モデルや腫瘍モデルの動物試験で効果が示されている

出典：Int. J. Biol. Macromol., 154, 1116 (2020), Anticancer Res., 34, 1663 (2014)

免疫力の維持・向上により負けない身体づくりが期待できる！

- ▶ 免疫と口腔ケアは関連している
- ▶ 原料である「アスコフィラム・ノドサム」に歯垢、歯石の形成抑制や、口臭の成分であるVSCを抑制する作用が示されている

出典：Clin. Oral Investing, 19, 6, 1507 (2014), Front. Vet. Sci., 5, 168 (2018)

歯周病の原因にアプローチ！口臭を予防することが期待できる！



エラスチン：肌・血管・膝・バスト・肺



ヒシエキス：抗糖化・肌・血糖値・頻尿・毛髪



アスコフィランHS：肺炎・免疫・血糖値・口臭

お問合せ・サンプル依頼
林兼産業株式会社
機能食品販売課

TEL: 083-267-1837
E-mail: kinou_info@hayashikane.co.jp



機能性紹介HPはコチラ！！

(資料：2206-1)